

金美齢さんの正論—私にはかつて国がなかった

それを体験しているから、国というものがいかに大切かが切実にわかる

「11日の選挙開票、結果を確かめるまで眠れず、夜更かしなどめったにしないわたしがベッドに入ったのが2時、それでもなかなか寝付かれませんでした。とりあえず、志を同じくする方々、ご同慶の至りです。これで**自民党**が山梨で勝っていれば100点、満点でした。そこだけがちょっと玉に瑕ですが。みなさまも同じ思いではないでしょうか。」

これは13日に更新された**金美齢さんのHP**に掲載された今回の選挙を終えての感想です。そうでした、今回の参院選が日本人としての金美齢さんのはじめての投票となったのです。私は知らなかったのですが、彼女はなんと五日間も山口県に入って岸信夫氏の応援をしてきたようです。お陰で当初は原田大二郎優勢という情勢の中でこれをひっくり返し、大差で岸氏を勝利に導いたようです。HPでレポートされています。

正論8月号はこの金美齢さんの「自助精神なき民意に寄り添う政治家を疑え」が巻頭言として掲載されています。出来れば選挙前に紹介したいほど「さすが」の内容で、遅れた感はありませんが、以下そのごく一部を抜粋しました。安倍政権に対する評価の高さも私と同じで、その関係で山口入りしたのでしょうか。私は彼女の大ファンです。



正論8月号は定価840円で好評発売中です。
(画像クリックで目次ページへ)

国あつての個人、個人あつての国

私にはかつて国がなかった。国がないということを体験しているから、国というものがいかに大切かということが切実にわかる。戦後の日本人はそうした体験をしていない。恐らく日本人にとって、国とは空気のようなものではないか。自明に存在していると安心しきっている。

空気がなければ私たち人間は生きていけないのに、その存在を意識することは稀だ。日本人にとっての国もそれと同じで、空気だからその存在も有り難味も感じない。すると、徐々にすべてのことを感じなくなってくる。自分がいかなる組織、共同体のおかげで日々の糧を得、生きていられるかを忘れ、周囲に求めるばかりになる。自ら助くることを忘れてしまうのである。

家族に対しても、そのなかで自分が何ができるかよりも、何をしてくれるのかということばかりを考えるようになる。親の庇護のもとで生きていることを忘れた子供は、親をないがしろにして平気になる。ところが親がいなくなると自分だけでは立ち行かない。

自助の精神もなく、共助の気持ちもない者に人間としての信頼関係や絆は生まれない。国家と国民、親と子供、教師と生徒、あらゆる関係はそうした相互の"默契"で成り立つものである。政治が社会に対して行う制度設計はそれを補うものでしかない。



国というものが存在しているのは当たり前と思える幸福に日本人は気づいていない。とくに戦前の日本の歩みを知らない日本人にとっては、今日の豊かさや繁栄を当然のように享受し、それがどのような経緯—先人の苦闘によってなし遂げられたかを考えたことがない。国の成り立ちや自分と国との関係を意識したこともない。それがどれほど幸福なことかわからないというのは、私から見れば羨ましい限りというか、呆れてものが言えないとすべきか。

地球市民なる観念の存在ではない地上に住む私たちにとっては、「国あつての個人、個人あつての国」である。それが今の日本人には「国あつての個人」という認識がまったくない。[グローバリズム](#)の時代といっても国境線が自然消滅するわけではない。

国家、民族、家族、個人それぞれの関係は、私たちにとってより本質的な問いかけをしてくる。日本人はこれらの関係を希薄化させることが時代の流れのように錯覚している。地球市民という言葉が持つ囃されるのもそのせいだが、それはあまりに現実から遊離している。



NHKジャパンデビューで放映された直後の金美蘭さん

その原因の一つに戦後、メディアが「個人と国とは対立するものだ」というメッセージを国民に刷り込んできたこと、かなりの国民がこの刷り込みに毒されていることがある。もちろん、個人と国は対立することがあり得る。独裁国家、専制国家の場合は個人が自由や民主主義を求める限り必然となるが、民主主義国家であっても、国と個人の利害が衝突することはままある。しかしその衝突が自分の乗っている船を破壊すること、腐食させてしまうことにはブレーキがかけられる。

民主主義国における言論の自由や信仰の自由の保障が、国や共同体の解体(破壊)の自由にまで暴走しないのは、私たちが政府に統治を委ねているのと同時に、自らも選挙を通じて統治者の一員であるという意識があるからだ。つまり国と個人は一体でこそあれ、そもそも対立するものではなく、この自覚なくしては民主主義国の国民とは言えない。

戦前の日本は大東亜戦争という未曾有の戦争を遂行するに当たって、国民に究極の献身を求めた。その反動として戦後は、国というものから自由に離れてさまざま要求できる個人が指定され追求された。ここで私は、戦前、国家への献身を煽ったのも、戦後の過剰な自由を煽ったのもマスコミ、とくに朝日新聞であったことを指摘しておきたい。

時計の振子のように大きく振れるマスコミ論調が日本人に及ぼしてきた影響は大きい。民主主義を病膏盲に入らせる元凶の一つである。彼らは昨夏の総選挙を「政権選択選挙」と位置づけ、[民主党](#)の選挙戦略に迎合するように国民をミスリードした。



私はマスコミに[自民党](#)の批判をすべきでないなどと言っているわけではない。[ダブルスタンダード](#)をするな、と求めているにすぎない。嶋山、小沢両氏の「政治とカネ」の問題一つを見ても、かりに[自民党](#)政権下で似た疑惑が発覚したら、

マスコミの糾弾はこんなものでは済まなかったろう。なぜ[民主党](#)なら「検察ファクション」と捜査当局が批判され、[自民党](#)ならば、かつてのロッキード事件の田中角栄元首相のように、外国人に免責を与える[憲法](#)違反をしてまで証言を得た捜査手法が批判されないのか。事務所費の問題も安倍内閣時代のそれと今を比較して見ればマスコミの恣意は明らかである。

民主主義が衆愚政治に陥るときの大きな引き金がマスコミであることを国民は認識しなければならない。国民が本当に自分の頭で考え、自覚的に判断しないかぎり、民主主義は衆愚に陥る。その恐れを持つことが難病を重症化させない唯一の方策である。

己の利害が第一と考える人には次のような視点から考えてみることを勧める。国会議員一人に一年間でどれだけの税金が投入されているか。諸経費を含め約一億円だという(花うさぎ注 2007年度で議員一人あたり3億1千万円)。参院議員の任期は六年である。したがって参院選で誰かに一票を投じることは、その候補者に六億円の税金をかけることなのである(同18億6千万円)。果たしてそれに値する働きをしてくれるかどうか。

税金の無駄遣いを糾弾する人は多いが、自分の投票行為が一番の無駄遣いになるかもしれないのである。(後略)



天は自ら助くる者を助く

(中略)私は、本当に無駄な支出を削ることに反対しているのではない。その判断が「国民目線」などというポピュリズムで行われていることが問題なのである。そもそも国民目線でいいのなら政治家は要らない。「国家百年の計」を考えるのが国政に携わる政治家の役目ではないのか。とすれば過去と未来を含めた歴史の総体としての日本を守っていくという姿勢がなければならない。

「子ども手当」や「高校無償化」がそれにかなうか。永住外国人への地方参政権付与や夫婦別姓制がそれにつながっていくか。私にはとうていそうは思えない。もちろん、民主党の前に長く政権を担った自民党時代に戻ればいいなどと言いたいわけではない。自民党こそ戦後日本の根本課題を、目先の摩擦回避やポピュリズムのために先送りし続けた張本人である。自民党はいつしか政権維持が目的化してしまった。

その反省に立った安倍晋三内閣は、「戦後レジームからの脱却」という大テーマに真正面からぶつかったが、乾坤一灘だったはずの安倍内閣を潰したのは、「国あつての個人、個人あつての国」ということがわからなかった国民と、国民がパンとサーカスに興じるように仕向けたマスコミ、野党の無責任な攻撃だった。

安倍政権は、実は自民党にとっても本来の党再生のカギだった。今の自民党の凋落はそれがわからなかった、あるいはわかっ
ていながら安倍政権を守ろうとしなかった当然の帰結である。そして、自民党の戦後の過怠を引き継いで、より厄介なかたちで完成したのが民主党政権なのである。見かけ上は政権交代したが、実はまやかしかつたことに気づくことから国民の覚醒が始まる。



「天は自ら助くる者を助く」。この自助の精神が民主主義に緊張感と責任感をもたらし、国と個人の関係を健全なものにする。たしかに社会に弱者・被害者はいる。本当に苦しんでいる人々を救うことは政治にとって不可欠だ。しかし戦後の日本では、「結果平等主義」が幅を利かせることになった。

私たちの経済的営みやその他あらゆることの結果が、すべて平等でなければ気が済まない。不公平であるとみなが主張するようになった。そしてそれを汲むことが民主的な政治であると錯覚するようになった。

しかし、すべての人に対して機会は平等であるべきだが、結果の平等は保証すべくもない。個人がいかに生き、いかに努力するかによって結果は用意されているからだ。平等を強いるとすれば、結果的に低位のほうにすべて人間を無理やり合わせることになる。それで人々は生き甲斐や働き甲斐を感じられるか。菅首相が語った「最小不幸の社会」とは、実は人間の幸福追求の意欲を殺(そ)ぐものではないか。

政治に携わろうとする者が何を語るか。国民がそれを見極め、緊張感と責任感をもって「国と個人のあるべき関係」に思いを致しながら一票を投じることが、難病としての民主主義を死病に陥らせない唯一の道である。そのとき私は党籍に関係なく、何より自助精神なき「民意」に寄り添う者を疑う。



カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(23)

タグ: 金美齡 正論 国あつての個人、個人あつての国 天は自ら助くる者を助く 安倍晋三 岸信夫

コメント(23)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by [花うさぎさん](#)
・ニュース

2010/07/15 03:16

たちあがれと改革が統一会派結成へ

たちあがれ日本と新党改革が、参院で統一会派を結成することで基本合意に達したことが14日、分かった。会派勢力は5人となり、参院本会議で代表質問ができる。両党とも参院選では党勢が伸び悩み、生き残りをかけた苦肉の策との側面が強い。

統一会派に参加するのは、たちあがれの藤井孝男参院代表と中山恭子参院幹事長代理、片山虎之助元総務相、改革の舛添要一代表と荒井広幸幹事長。

両党はいずれも今年4月、民主、自民両党と対抗する第三極の構築を目指し相次いで結成された。しかし、11日投開票が行われた参院選では、新党改革は改選前の6から2に大幅に減らした。たちあがれも改選前と同じ3で、議席を増やすことができなかった。(後略)

<http://sankei.jp.msn.com/politics/situation/100714/stt1007142328014-n1.htm>

・まだまだいろいろな動きが出てくると思います。



Commented by [花うさぎさん](#)
・ニュース2

2010/07/15 03:20

「野党で協議すべきだ」参院議長人事で公明党の山口代表

公明党の山口那津男代表は14日夜のBSフジのテレビ番組で、参院議長人事について「野党が結束して議長ポストを取るのが良いか、民主党の姿を見た上で野党でよく話し合うべきだ」と述べた。これまで山口氏は慣例に従い、第1党の民主党から選出すべきだとの認識を示していたが、トーンダウンさせた形だ。(後略)

<http://sankei.jp.msn.com/politics/situation/100714/stt1007142325013-n1.htm>

・博士の独り言さんによると、公明党は山梨で輿石と取引したそうだ。信用してはならな

い。

2010/07/15 05:36



Commented by **thinkingさん**

>戦後の日本人はそうした体験をしていない。

2010/07/15 08:53

ここに、戦後の日本人の「大きな甘え!と油断!」があるのだ。

戦前の人々は敗戦を身を以て、体験したから油断も甘えも無く、国際関係の緊張感を実感していたのだ、そうした貴重な経験をした人達が、年齢的に段々と、亡くなっていったので、日本がおかしくなってきたのだ!

>恐らく日本人にとって、国とは空気のようなものではないか。

全くその通りだ。だから大事にして、日本の独立と防衛を国民が命を賭して、戦い守らなければならないものを、無為にして守らないから、竹島は占領され、尖閣諸島は侵略されつつあるのに危機感を感じないのだ。

>自明に存在していると安心しきっている。

日本国民は、バカ・テレビに呆けている内に本当に、脳梗塞に陥ってしまったのかな!!!

近隣諸国が、「赤頭巾ちゃんと狼」の話の様に、家の外からヨダレを垂らして、日本の財産と日本国民の命を、どうしようかと覗いているというに。



Commented by **花うさぎさん**

To thinkingさん おはようございます。

> 近隣諸国が、「赤頭巾ちゃんと狼」の話の様に、家の外からヨダレを垂らして、日本の財産と日本国民の命を、どうしようかと覗いているというに。

ご意見に賛成です。

国民に危機感がないからそれなりの議員しか選べない、その結果がこのザマです。



Commented by **花うさぎさん**

ニュース たちあがれ日本、談話発表

2010/07/15 09:15

選挙戦を振り返って

たちあがれ日本は、日本復活に向け、強い経済・財政、自主憲法制定、外国人参政権反対、強い教育、強いふるさとなど、国民の安全と安心を守る政策を掲げ、民主党の単独過半数を阻止するために、たちあがりました。

わが党は組織も知名度もない新党でしたが、多くの国民の皆さんに支えられて選挙戦を戦い抜くことができました。全国から毎日のように「政党ビラやポスターを送ってほしい」というお電話やファックスをいただきました。数千通を超える激励ファックスの中には、次のような言葉がありました。

「昨年の選挙は消去法で投票しました。今年は自分が投票したいと心から思える政党に投票できます。たちあがれ日本、頑張ってください。」

私も日本復活を切望する国民に新たな選択肢を示せたことを誇りに思っています。

わが党は今回の参議院選挙で1議席を確保することができ、民主党の過半数獲得阻止に成功いたしました。国民の安全と安心を守り続けるために、政界再編に向けて、今まで以上の奮励努力を続けてまいります。

平成22年7月14日

たちあがれ日本 代表 平沼 赳夫



Commented by **花うさぎさん**

・ニュース 日本創新党 選挙後記者会見(動画)

2010/07/15 09:19

平成22年7月12日 参院選後記者会見_031

<http://www.youtube.com/user/nipponsoushin#p/u/1/i2PmQBODbFo>

2010/07/15 09:31

平成22年7月12日 参院選後記者会見_02

http://www.youtube.com/user/nipponsoushin#p/u/2/K6Ohotl_6nA

平成22年7月12日 参院選後記者会見_03

<http://www.youtube.com/user/nipponsoushin#p/u/1/0fRyYYDffN0>Commented by **花うさぎさん**

・今日のつっちー 2010年7月14日(水) No.538 土屋たかゆき都議会議員

(前略)繰り返すが、政治は闘争であり、謀略である。少なくとも、共産主義者はそう思っている。

表紙は、拉致解決でも、一ページめくってみれば、「日帝支配」の字が躍り、日本の謝罪、賠償が出てくる。全く主張が違うではないか。

日教組が、拉致が表面化した時になんとやったか。「拉致を批判的に捉えて、日本の植民地支配を教えよう」

両者は同じ思想だ。**連帯**出来るわけではない。猫なで声にだまされてはならないし、今更だまされる方にも責任がある。

ある、旧社会党の議員が私に「革命的警戒心がなければだめだ。保守にはそれがない」と言った。正に正論ではないか。

・健在ですね。久しぶりにHP覗いたら、日本**創新党**という文字がどこにも表記していませんね？

Commented by **その蛸さん**

個人的には国家なくして国民なしだと思います。

国は個人を犠牲にしますが、個人は国を犠牲にすべきではないですから。

今の民主党がやってるのがまさに、個人が国を犠牲にしようとしてるんです…。

わかりやすく言えば、政治の私物化です。

2010/07/15 15:29

Commented by **花うさぎさん**

To その蛸さん こんにちは。

>個人的には国家なくして国民なしだと思います。

私もそう思います。国家を失ったユダヤ民族がその後、どのような歴史を余儀なくされたか、をみれば誰でも理解できると思うのですが。

>わかりやすく言えば、政治の私物化です。

露骨すぎますね。政権変わったのだから陛下のお言葉を変えろ、**民主党**を支持しなければ金をやらんぞ、とか、まるでヤクザ集団が天下を取ったような気分で言いたい放題。国民が愛想尽かしたのも当然でしょう。

2010/07/15 15:50

Commented by **花うさぎさん**

・ニュース5

小沢氏、19年分は「不起訴不当」 **検察審査会**が議決

民主党の小沢一郎前幹事長の資金管理団体「陸山会」の政治資金規正法違反事件で、東京第1**検察審査会**は15日、平成19年分の政治資金収支報告書にも虚偽記載をしたとして同法違反罪で告発され、嫌疑不十分で不起訴処分となった小沢氏について「不起訴不当」と議決したと発表した。議決は8日付。

小沢氏をめぐるはずでに別の検審で16、17年分の虚偽記載が「**起訴相当**」と議決され、再度の不起訴処分を受けて検審が再審査している。同じ規正法違反事件で検審の判断が分かれる形となった。

2010/07/15 15:51

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20100715-00000572-san-soci>

・18年分はどうした? [検察審査会](#)の方がさすがに民意=国民感情にそってますね。



Commented by [花うさぎさん](#)

2010/07/15 16:00

・ニュース6 法相問責案提出を=自民・安倍氏

[自民党](#)の[安倍晋三](#)元首相は15日、党本部の会合で、菅直人首相が参院選で落選した千葉景子法相を続投させたことについて「とんでもない」と厳しく批判した。その上で「参院において早速(千葉法相に対する)[問責決議案](#)を出してほしい」と執行部に求めた。(2010/07/15-13:48)

http://www.jiji.com/jc/c?g=pol_30&k=2010071500446

・さすが安倍さん、そうこなくっちゃあ(^^)。



Commented by [その嫺さん](#)

2010/07/15 16:48

To [花うさぎさん](#)

そんなことはしないと思いますが、[自民党](#)の中にも大連立を唱える人が居るとか。

そんなことしたら、[自民党](#)は国民から完全に愛想をつかさされ、次の衆院選で消滅でしょうね。社会党の二の舞です。

ここは変な色気は考えず、真っ向勝負の正攻法で堂々と行くべきだと思います。



Commented by [20a5911さん](#)

2010/07/15 17:03

「不起訴不当」というのは「[起訴相当](#)」とは違い、「不起訴不当」の議決が出た後に検察は再捜査をもう一度行いますが、その結果再度「不起訴」を検察が決定すれば捜査はそこで終了という意味のようです。

なんだか不穏なものを感じます。

少し前、小沢に「[起訴相当](#)」を出した第5[検察審議会](#)は何故か補助弁護士が下りて後続の補助弁護士が決らないという異様な状況になっているという怪情報がありました。そして、今日それを裏付けるような発表がありました。

《小沢氏強制起訴の是非、7月中の結論見送り [検察審査会](#)》

2010年7月15日3時4分

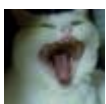
『[小沢一郎](#)・前[民主党幹事長](#)の資金管理団体「[陸山会](#)」の土地取引事件で、東京第5[検察審査会](#)は14日までに、小沢氏を強制的に起訴するかどうか、7月中には結論を出さない方針を固めた。強制起訴の可否を決める2回目の議決をするのは、1回目に「[起訴相当](#)」の議決をした11人のメンバーが全員入れ替わる8月以降になる模様だ。

審査会はくじで選ばれた市民11人で構成される。任期は半年で、3カ月ごとに半数の5~6人ずつ入れ替わる仕組み。現在の顔ぶれで審査するのは7月末までで、8月1日に5人が入れ替わる。次に6人の任期が切れるのは10月末で、8月1日からの3カ月の間に証拠を読み込んで審査する可能性が高い。このため、9月中に予定される[民主党](#)代表選の日程によっては、2回目の議決は代表選の後になる。

2回目も起訴すべきだとする「起訴議決」をすれば、裁判所が指定した弁護士によって小沢氏は強制的に起訴される。起訴すべきだとした1回目の議決にかかわった審査員5人が残る顔ぶれのまま、今月中に議決が出るかどうか注目されていた。[検察審査会](#)法で、2回目の審査で起訴議決をするには、担当検事から必ず意見を聴くことになっているが、審査関係者によると7月中の呼び出しはないという』

<http://www.asahi.com/national/update/0714/TKY201007140560.html>

ひょっとすると、小沢の強制起訴という我々にとっても最後の望みが絶たれてしまったのかもしれない。



Commented by [kenzo1348さん](#)

2010/07/15 17:21

こんばんは。

ネット情報によると、2010年6月17日に菅首相によって任命された新しい**検事総長**は大
林宏という人で、この人昔小沢氏が接待を繰り返した結果小沢派になったと言われる人で
す。大林宏と**小沢一郎**で検索。

2010/07/15 17:41

法務大臣が**指揮権**を発動出来る相手は**検事総長**のみ。千葉景子はその為に居残り？

怪しいですね。



Commented by **tropicasso** さん

花うさぎさん、

国家と個人との関係は皆さんの仰る通りだと思います。

2010/07/15 20:26

加えて言えば、今日、世界中何かと言えば「民主主義、民主主義」ですね。日本もそうで
すが、私の居る東南アジアや中近東は欧米流の民主主義至上というのは全くそぐわない
お国柄だと思います。

日本やアジアは農耕民族で土地があり、作物があり、血縁があり、地縁があり、そういう
環境の中で、皆が一歩譲り合い、話し合いで仲良く永い間暮らしてきました。そこには、物
質的に凶抜けた人々はおらず、かと言って、酷く困った人々もおりません。皆が平和に平
等に苦楽を分かち合って暮らしてきました。現在もこの**DNA**を間違いなく引きずっていま
す。

ところが、**民主党**の言う「民主主義」はやれ政治主導やら、事業仕訳やらで象徴される通
り、国民の多数支持を得、信任されたと強引に一人合点して、自分達の考えを披瀝もしな
いし、国会で議論もしません、数で可決に持ち込む。民主主義に名を借りた「独裁主義」
そのものではありませんか？正に、**中国**や**北朝鮮**と同じ政治決断の図式そのものです。

一方、国民も何やら民主主義という言葉に毒されていますが、はっきりいって日本には民
主主義は馴染みませんね。だって、君主がおられますからね。

日本人はもっと寛大・寛容であるべきです。民主主義と称して白黒はっきりさせる判断は
見事に社会主義・共産主義の手法です。



Commented by **花うさぎ** さん

To その鯛さん こんばんは。

>ここは変な色気は考えず、真っ向勝負の正攻法で堂々と行くべきだと思います。
す。

反日政権と組むという神経を疑います。組むのではなく倒さないと(^.^);。



Commented by **花うさぎ** さん

To 20a5911 さん こんばんは。

>その結果再度「不起訴」を検察が決定すれば捜査はそこで終了という意味のようです。

情報感謝です。なるほど、強制力が一段弱いのですね。

>小沢氏強制起訴の是非、7月中の結論見送り

何か政権権力を使って着々と都合の良い方に持っていこうとしているようですね。もう一
回**法務省**に街宣ものですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To kenzo1348さん こんばんは。

>この人昔小沢氏が接待を繰り返した結果小沢派になったと言われる人です。大林宏と**小
沢一郎**で検索。

2010/07/15 20:30

2010/07/15 20:32

2010/07/15 20:36

情報ありがとうございます。なんだモロ小沢派ですか？

>怪しいですね。

これは出来レースですか、頭に来ますね？



Commented by **花うさぎさん**
To tropicassoさん こんにちは。

>東南アジアや中近東は欧米流の民主主義至上というのは全くそぐわないお国柄だと思います。

私もそう思います。

>現在もこのDNAを間違いなく引きずっています。

素晴らしい！その通り。

>民主主義に名を借りた「独裁主義」そのものではありませんか？

まったくその通りですよ。

正に、中国や北朝鮮と同じ政治決断の図式そのものです。

>民主主義と称して白黒はつきりさせる判断は見事に社会主義・共産主義の手法です。

65年間の洗脳教育がそれを疑問に思わない人間を育ててしまったのですね。本当に教育とは恐ろしいと思います。



Commented by **tropicassoさん**
To 花うさぎさん

2010/07/16 00:16

>65年間の洗脳教育がそれを疑問に思わない人間を育ててしまったのですね。本当に教育とは恐ろしいと思います。

=>花うさぎさんからのお褒めの言葉恐縮です(^.^+

日教組の洗脳は本当ですね。今朝の犬HKのアサイチという番組で、電子キーの車窃盗団の話がありました。

電子キーを解除する為の小さなデバイスは中国製だそうです。アナウンサー曰く、中国で自動車のカギを紛失した所有者の便宜でこういうものが作られていると説明していました！？

ハあ〜！？ 中国で車を買える人はお金持ちの部類ですし、お金持ちでも車は大事にするでしょう。誰がカギを失くすもんですか！

これは明らかに自動車窃盗用の特殊デバイスであることは明明白白で、これが日本に持ち込まれて自動車が盗まれるという寸法です。

バカなコメント垂れる犬HKって脳みそが狂牛病ですね。



Commented by **thinkingさん**
To tropicassoさん
>To 花うさぎさん

2010/07/16 04:09

>
>バカなコメント垂れる犬HKって脳みそが狂牛病ですね。
>
横レスポンスで失礼します。

2010/07/16 06:52

本当に、NHKのアナウンサーの、ちょっとしたバカなコメントは問題です、それが、又、無知な思考力の足りない視聴者を洗脳するからです。特にNHKの政治解説者のコメントは、明白に左翼的だから困るね、視聴者を左翼に誘導してしまう。

NHKの政治的偏向、アナウンサーの頭の中の日教組による偏向を、審査する外部機関は是非とも必要だ、これではNHKは公共放送とは云えない。

「甘い言葉とNHKの優しい言葉」に注意！というのが今のNHKの現状だな。



Commented by **花うさぎさん**

To tropicassoさん おはようございます。

>これは明らかに自動車窃盗用の特殊デバイスであることは明明白白で、これが日本に持ち込まれて自動車が盗まれるという寸法です。

ええ～、おいおいの世界ですね(^.^)。

>バカなコメント垂れる犬HKって脳みそが**狂牛病**ですね。

NHKの左傾斜は今に始まった事ではないですが、最近は加速度がつきはじめたという印象ですね。



Commented by **花うさぎさん**

To thinkingさん おはようございます。

2010/07/16 06:53

>「甘い言葉とNHKの優しい言葉」に注意！というのが今のNHKの現状だな。

御意！でもいまだにNHKは信頼できている一般の人が多いのも事実なんですよ。

受信料不払い運動を加速させないといけませんね。